

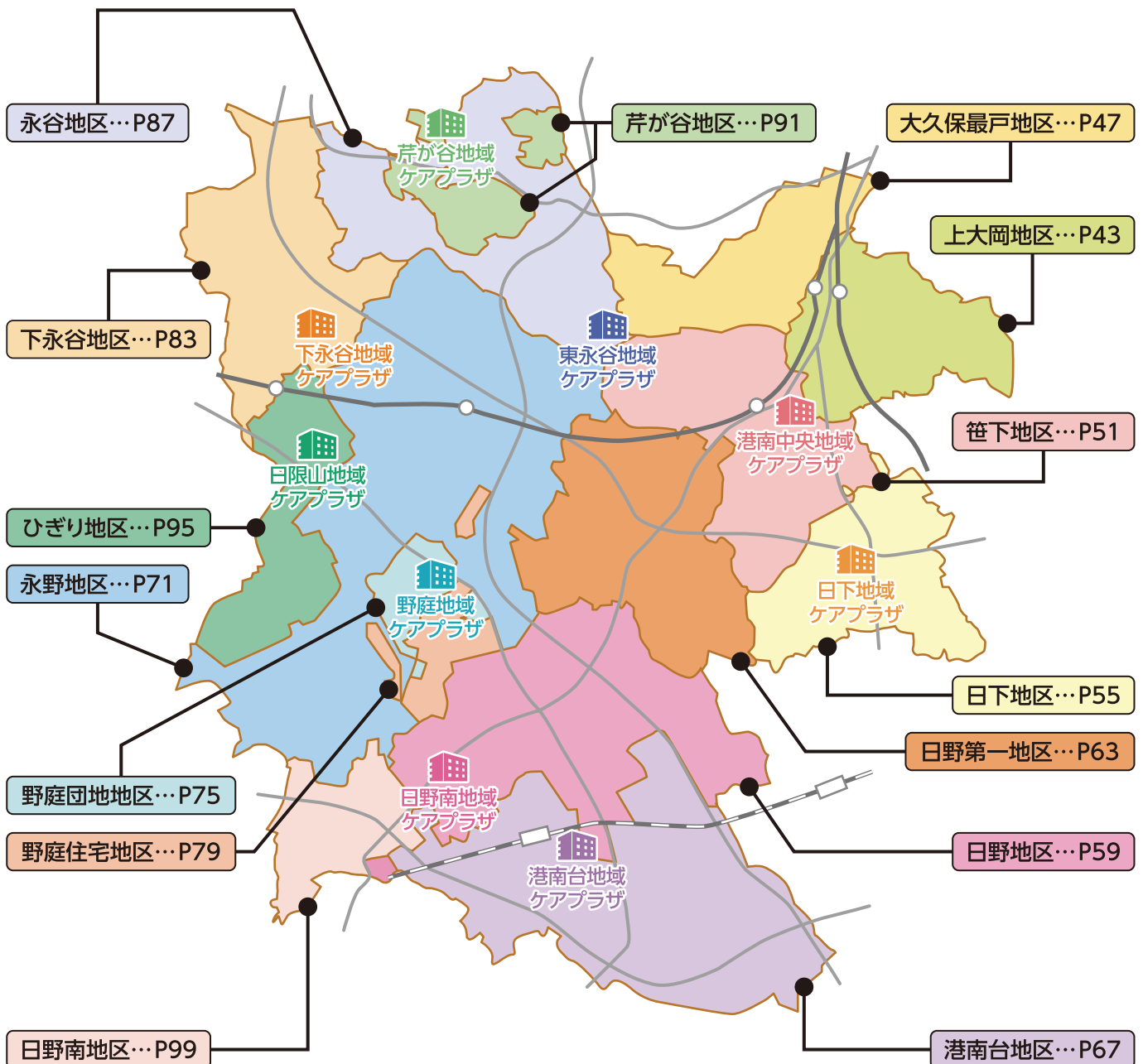


4 地区別計画

港南区では、第1期計画の取組の一環として、地区別計画の策定を進め、第2期計画のスタートに合わせ(平成23年4月までに)、区内15の連合自治会町内会・地区社会福祉協議会のエリアで、地区別計画をつくりました。

第4期プランは、コロナ禍の中でも15地区ごとに地域の皆さんがそれぞれ工夫しながら、地区別計画をつくりました。

第4期プランは、この15地区の地区別計画と区計画で構成され、区全体で共有しながら、取組を進めていきます。



第4期 上大岡地区地域福祉保健計画（期間：令和3年4月～8年3月）



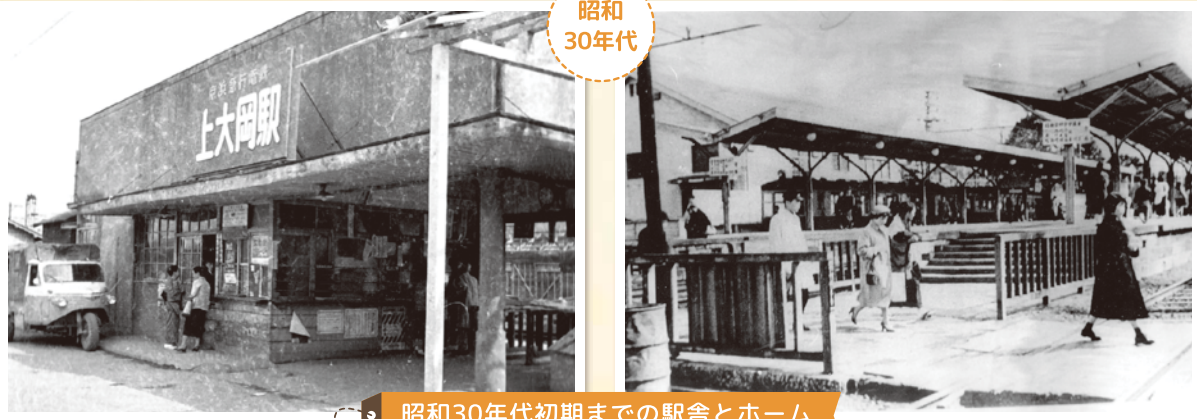
つながりあい・支え合える まちづくり

「みんな」が住みつづけたいまち「かみおおおか」

変化してきた地名と風景

上大岡周辺の地名は、江戸時代には大岡村と呼ばれていましたが、明治22年には大岡川村と称され、昭和2年の横浜市編入に伴い横浜市中区上大岡町となりました。以降、横浜市の市政方針により中区→南区→港南区と区名も変わり現在の港南区上大岡となり50年が経過しました。

昭和
30年代



昭和30年代初期までの駅舎とホーム

昭和
40年代



市設市場

さかえ会通り

「みんな」が住みつづけ

『かみおおおか』 のテーマ	こんな『かみおおおか』 にしたい	『かみおおおか』 のやりかた
<p>災害時に犠牲者を 出さない、強い 『かみおおおか』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 常日頃から、災害に備えたまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災意識の啓発活動を推進する ～「みんな」で災害に備える～ ～「それぞれ」で災害に備える～ ● 多くの人に参加してもらえよう 工夫する
	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害が発生した時には、 隣近所で助け合うまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 顔の見えるまちにする
<p>地域活動が活発で、 元気な『かみおおおか』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントに「みんな」が 参加するまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 連合町内会主催イベントを 事業者と協力して開催する
<p>安心して、健康で 豊かに暮らせる 『かみおおおか』 ～見守り・支え合い～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が孤立しないまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人暮らし高齢者の支援 ～隣近所での支え合いを 大切にする～
	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心して子育てのできるまち ● 子どもたちが元気で 健やかに育つまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親も子ども仲間と知り合える 機会と居場所をつくる ● 子ども会活動を応援する
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「みんな」が健康で文化的な 生活ができるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいや認知症に対する理解を 深め、ふれあう機会をつくる
	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全なまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「みんな」で姿を見せて、 声がける ～犯罪を未然に防止する～

たいまち「かみおおおか」

『かみおおおか』のとりくみ

- 地域防災拠点訓練、各町内会の防災訓練、安否確認訓練を毎年行う。
- 拠点防災訓練や防災訓練と、その他の行事のコラボレーションを行う。
- 風水害と地震の避難場所の違いが分かるよう周知を図る。
- 防災チェックリストを作成し配布する。
- 各家庭で3日分以上の水・食糧等の備蓄周知を、掲示や回覧等で定期的に行う。

- 隣近所でお茶会などを行う。
- 要援護者名簿を作成し、活用できるようにする。

- 高齢者、若者、子どもも参加できるイベントを行う。
- 地域事業者の協力が得て、住民が何時でも憩える「居場所」を作る。
- 地域活動交流会を行う。

- ひとり暮らし高齢者への配食を行う。
- リハビリ教室(音楽やゲーム、体操など)を行う。
- 輪投げ、グラウンドゴルフ、お茶会など、各町内会での集まりを多くする。
- ウォーキングを推奨する。
- 歴史学習会(上大岡今昔)を行う。
- シニアいきいきスクール(体操・医療講座など)を行う。
- ちょこボラ上大岡を推進する。

- 子育てサロンを行う。
- コミュニティランド活動(親と子の集いの場)を行う。
- こんにちは赤ちゃん訪問、赤ちゃん教室を通じて子育てに役立つ情報を伝える。
- ちょこボラ上大岡を推進する。
- 子ども対象のイベントを行う。

- 福祉バスハイクの活動を行う。
- 配食ボランティアを年に複数回行う。
- 声かけや見守りを行う。
- ちょこボラ上大岡を推進する。



- 小学生登下校の見守りを行う。
- 防犯パトロールを行う。
- 特殊詐欺防止(振り込め詐欺など)の講演会や広報活動を行う。

「かみおおおか」の活動

いざという時の防災訓練

- 地域防災拠点訓練(上大岡小学校・桜岡小学校)
- 炊き出し、仮設トイレの設置など
- 救護訓練
- 初期消火訓練(各町内会・自治会)



お祭りいっぱい楽しいね

- 盆踊り(連合町内会)
- 夏祭り(各町内会・自治会)
- 鹿嶋神社例大祭



高齢者が安心安全に生活するため

- リハビリ教室
- 福祉チャリティーバザー
- 一人暮らしの方の支援(訪問や配食)



健康は自分で管理!

- シニアいきいきスクール
・体操
・医療講座など
- 健康さんぽ
- グラウンドゴルフ



子育てみんなで支えます

- 赤ちゃん教室
- 子育てサロン
- 公園あそび



子どもたち元気!

- 大岡川クリーンアップ
- 少年野球チーム
- 慰霊堂の清掃



安心して暮らせるようパトロール

- 防犯パトロール
- 小学校児童登下校見守り



ちょこボラ上大岡

『ちょこボラ上大岡』は、ちょっとした困りごと(家事支援、話し相手など)を地域のボランティアでお手伝いする活動です!



発行

上大岡地区連合町内会・上大岡地区社会福祉協議会
(第一町内会 第二町内会 第三町内会 第四町内会 平和台自治会)
令和3年3月発行

問合せ

横浜市港南中央地域ケアプラザ
☎845-4100 FAX: 845-4155

令和3年4月～8年3月
第4期 大久保最戸地区地域福祉保健計画



住民が共生する 和みのまち

わたしたちの大久保最戸地区
ハートのあるまちづくり計画

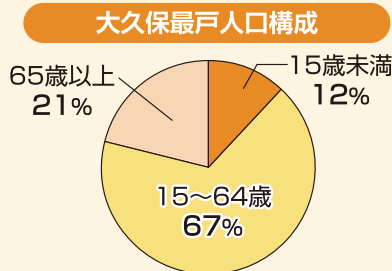
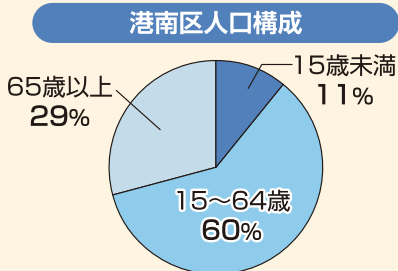


写真:上大岡の高層ビルより大久保最戸方面を臨む(右上の大きな緑地が神奈川県戦没者慰霊堂)

大久保最戸地区の特徴

上大岡駅から臨んで大岡川を挟んだ商業地区から小高い丘を登って東永谷地域ケアプラザ付近まで続く住宅街を含む5つの自治会町内会(大久保東町内会・中町内会・西町内会・最戸町友会・さつき台自治会)で構成されています。

昔ながらの人情味あふれるまち。新しいマンションの建設に伴い、若い世代も多い地域です。



大久保最戸地区 総人口

15歳未満	2,066人
15～64歳	11,356人
65歳以上	3,555人
合計	16,977人

(令和2年9月現在)

発行 大久保最戸連合町内会・大久保最戸地区社会福祉協議会

協力 東永谷地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所

令和3年3月発行

ハートのあ こんな大久保最

一人ひとりの
自分の暮らし
興味を

3つ
目

安全安心の
魅力あるまちづくりを
すすめよう



拠点訓練



みんなのカフェ

実現に向けた取り組み

- ♥ 日頃から見守りや、声かけができるまちを目指す
- ♥ 身近なところから防災・防犯活動に取り組む
- ♥ 一人ひとりが支え合い、地域の輪をつなげる

防犯パトロール



通学支援

KIZUNA
絆を繋ぐ 心をつなぐ



落語deハートカフェ



おはよう!

あいさつでつな

るまちづくり 戸地区にしたい!

大久保例大祭



歩こう会



とりが
すまちへの
持とう

実現に向けた取り組み

- ♥ 地域の活動を知り参加してみる
- ♥ 美しい景色や歴史などまちの自慢を伝えていく
- ♥ ゴミのないきれいなまちをつくる



盆踊り



の
標

ハイタッチが
できるまちを
つくろう

実現に向けた取り組み

- ♥ 子どもたちの笑顔を守り、育てる
- ♥ 地域に暮らす誰もが居心地の良いまちをつくる
- ♥ 世代をこえて楽しく交流する



大岡川のこいのぼり



大岡川クリーンアップ



!!!
こんにちは!

がる大久保最戸

イラスト提供：田中 薫さん(港南在住ボランティア)

ハートのある大久保最戸 お気に入りのスポット

最戸エリア

- ① 早朝の散歩に最適。
- ② ランドマークが見える。
- ③ 140段の階段。見晴らしがよい。京急電車が見える。
- ④ 尾根道。朝日がきらびやか。
- ⑤ 桜がきれい。



大久保エリア

- ⑥ 川沿いにぐるっと散歩。両側にサギとカルガモがいる。
- ⑦ かながわ平和祈念館には先の大戦の資料が展示してある。
- ⑧ 夏祭り・盆踊りの模擬店が楽しみ。神輿も出る。
- ⑨ 大久保、最戸両町の氏神様(青木神社)。
- ⑩ ランドマークタワーがきれいに見える。
- ⑪ 畑の下の紅梅、白梅、しだれ桜。
- ⑫ 健康になれる町、さつき台(坂が多い)。
- ⑬ 坂の途中のお花で、ほっとする。
- ⑭ 横浜港の花火が見える。音は遅れて聞こえる。
- ⑮ 富士山がよく見える。



その他エリア

- ⑯ しだれ桜がきれい。
- ⑰ 桜並木がきれい。

第4期 笹下地区地域福祉保健計画(令和3年4月～8年3月)



「わたしのふるさと・笹下」

～ 楽しく暮らす、誇りに思うまち ～



地域福祉保健計画・5つの取組

いつも、大丈夫



児童の登下校見守り(港南ひまわり83(ハチサン)運動)

みんな顔見知り



ささげ祭り



3世代交流



あ、笹下川は憩い川
子どもの遊び場、懐かしや
釣りに、かい揚げ、水遊び
ふな、はや、うなぎが多かった
田海山を源流に

笹下川
詞 金子平治郎

「笹下川音頭」制作

バトンをつなごう



大岡川クリーンアップ

元気で長生き







ファミリースキー

第4期

笹下地区地域福祉保健計画
(令和3年4月～8年3月)

「わたしの ふるさと・笹下」

テーマ	こんなまちにしたい
<p>いつも、大丈夫 安全・安心・ 快適なまち</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 「安全」で誰もが「安心」して快適に暮らせるまち● みんなで高齢者と子ども、障がいのある方を「見守れる」まち● お互いが「声をかけあい、助け合える」まち● 「災害」に強いまち
<p>みんな顔見知り 笑顔の見える 関係づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 「あいさつ」を交わすまち● 「向こう三軒両隣」の関係ができるまち● 日々の生活を支える情報の基盤が整備されたまち
<p>3世代交流 年の差を 超えて</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 「3世代」が参加・交流するまち● 「ふるさと笹下」の文化を継承するまち● 「まつり」のあるまち
<p>バトンをつなごう 新しい担い手 づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 今までの行事をつなぎ新たな事業のための「人づくり」● 新しい感覚を持った「人材の発掘」● ボランティアの活躍するまち● 「ふるさと笹下」を育む「仲間づくり」
<p>元気で長生き みんなで 健康づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 健康に年を重ねて「ほっこり」暮らせるまち● 「生き生き元気」なまち● 「自分の健康は自分で守る」まち

— 楽しく暮らす、誇りに思うまち —



具体的な取組目標

- 各町内の「明るい夜道」、各家庭の外灯の点灯による「安全なまち」づくり。
 - 「港南ひまわり83(ハチサン)運動」で、登下校時の子どもを守る。
 - 日頃から高齢者や障がいのある方への思いやりや声かけを忘れず、困った時に支え合える関係をつくる。
 - 詐欺や悪質商法の被害を防ぐため、啓発を行う。
 - ちょっとした困りごとを近所で支える、ささげネットワークを推進する。
 - 安心安全な避難場所の確保と防災に関する情報の共有。
-
- 「また来てね」、「次は友達も一緒に」などの声をかけ、つながりづくりを推進する。
 - 回覧板、町会の広報を工夫し、向こう三軒両隣の関係ができる地域を目指す。
 - 各町内会の良いところを笹下地域たより「ささげひろば」で紹介して、地域全体に反映していく。
 - 地域情報を伝えるホームページの作成など、町会の広報を充実し、町会の加入に力を入れる。
-
- 「ささげ祭り」「港南桜まつり」「各町会の夏祭り」「ささカフェ」「ささげひまわりサロン」など、集いの場、学びの場による3世代交流を推進する。
 - 町会の子どもが参加できる行事(ファミリースキー等)を企画し3世代で支援・交流する。
 - “3世代が参加”を目指す笹下のシンボル(文化)づくり。
「笹下川音頭」や、得意なことを生かしたまちの先生、地域の歴史、技術など“ふるさと笹下”の文化を継承する。
 - 「ささげ祭り」「港南桜まつり」「各町会の夏祭り」を時代に合わせ、新しいスタイルで企画、推進する。
-
- 小・中・高校生・現役世代の方にも行事に参加してもらえるような工夫をする。
 - 大岡川クリーンアップなど地域のイベントで、中学生も役割を担うことで、地域とのつながりをつくる。
 - 行事参加者と交流会を開催して関係を深め、次のボランティアとしての意識づくりを行う。
 - 町会のボランティアから始まり、仲間づくりで地域を盛り上げ、人材育成をしていく。
-
- 「まちぐるみ健康づくり教室」などに参加し、体力アップで無理なくピンピン長生き。
 - 「ファミリースキー」「ラジオ体操」で、子どもと一緒に、家族ぐるみで運動しよう。
 - 「自分の健康は自分で守る」「家族の健康は家族で守る」習慣づくり。
 - 「健康アクションこうなん5 ～あるこう毎日、たべよう野菜、まもろう歯、なくそうたばこの害、やすもうしっかり～」の継承で健康習慣を推進する。

令和2年 笹下地区の概況

〈笹下地区の年齢別人口の比較〉

	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率
現在 (R2.9)	2,366人	13,174人	5,013人	20,553人	24.3% (区平均28.6%)
5年前 (H27.9)	2,520人	13,270人	4,680人	20,470人	22.8% (区平均26.6%)

出典：統計情報ポータル ※港南1～6丁目、港南中央通、笹下1、7丁目のデータを使用しています

笹下地区は、区役所、消防署、警察署などの公共機関が集中しており、鎌倉街道周辺は平坦ですが、その周辺は急な山坂が多い地区です。13自治会町内会で構成され、連合、地区社会福祉協議会の活動と共に「夏祭り（盆踊り）」、「餅つき大会」は全自治会町内会で実施して活動が盛んです。

「笹下川音頭」制作、「ファミリースキー」などの新たな取り組みや、「港南桜まつり」や「ささげ祭り」など、長く続く地域の行事も大切にし、一人一人が笹下のまちを「ふるさと」と思えるように活動しています。



港南桜まつり

笹下地区の構成町会 町会数：13自治会町内会



「わたしのふるさと・笹下」地域福祉保健計画ができるまで

第4期計画は第3期計画を軸にしながら、一人一人が笹下のまちをふるさとと思えるように「わたしの」という言葉を加え「わたしのふるさと・笹下」という目標にしました。みんなで笹下のまちを、より良くしていこうと考え、これまでの意見交換会やアンケートで、いただいた意見を基に、連合町内会、地区社会福祉協議会、各部の代表者から構成された策定委員会で作成しました。これからも連合や町内会の活動を通じた住民同士のつながりを大切に、一人一人が笹下のまちを「ふるさと」と思えるように、この計画をふりかえりながら活動していきます。



意見交換会



策定委員会

発行 笹下連合町内会・笹下地区社会福祉協議会

問い合わせ 横浜市港南中央地域ケアプラザ ☎045-845-4100 FAX:045-845-4155

令和3年3月発行



日下はみんなが主役! 未来の夢がかなうまち

日下地区では、自治会町内会、地域福祉、防災、子育て、青少年育成など様々な活動をしている人達による「日下地域づくり会議」を開催し、だれもが安心して暮らし続けられる地域をめざし、地域でできることを話し合い、この計画にまとめました。

\\ みなさん、一緒に取り組みましょう //

1. こころもからだも健康に

- ◆ウォーキングや体操、スポーツで体を動かす
- ◆身近なサロンに出かけ、交流の機会をふやす



元気はつらつラジオ体操(笹下ハイツ)

2. 小さなことから始めよう

- ◆家族の「絆」・地域の「絆」を大切に
- ◆災害に備え、防災・減災の取組みをさらに進める
- ◆隣近所とのあいさつ、子どもへの声かけを上げお互いを知り合う



日下まつり

3. みんなが地域とつながろう

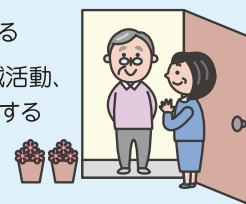
- ◆新しい生活様式における情報発信に取り組もう
- ◆地域行事や催しを通じ、世代間交流・住民のつながりをさらに深める
- ◆地域活動に新たな人材が参加できる場を作る
- ◆子どもがのびのび育ち、ひとりひとりが役割を持つ地域
- ◆地域の歴史や自然、笹下川について子どもと一緒に学び合う機会をつくる



日下文化祭

4. 地域ぐるみで支えあおう

- ◆日下ふれあいの会(ささえあい訪問事業)を広げる
- ◆安心して子育てができる地域
 - 子どもの見守りの目を広げる
 - 家族で気軽に参加できる場を作る
- ◆障がい児者について理解を深め地域でできることを考える
- ◆認知症を理解し、尊重する
- ◆自分でできる範囲で地域活動、ボランティア活動に参加する



1. こころもからだも健康に



日下グラウンドゴルフ



グリーンタウングラウンドゴルフ



雀友会(グリーンタウン)



関ふれあい
サロン



雑色南地域高齢者サロン



雑色喜楽会健康体操



関第1長寿会



関第2長寿会



南平台シルバー交友会

3. みんなが地域とつながろう



凧あげ&焼き芋



太鼓をつなごう



雑色南餅つき



子どもモノづくり



関ふれあい広場



魚釣り



川の学校

野草を食べよう



雑色キャンドルナイト



南平台秋まつり

2. 小さなことから始めよう



日下連合町内会防災訓練



地域のしめ縄づくり



地域の見守り活動



神輿の準備



あいさつ運動推進チーム



笹下川クリーンアップ



取水庭公園整備・清掃

4. 地域ぐるみで支えあおう



紙ヒコーキ大会



珈琲サロン和楽



認知症サポーター養成講座



ピープル日下



グリーンタウンカフェ

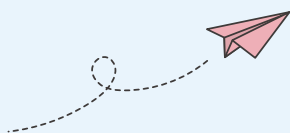
おひさま
クラブ



雑色あつまろカフェ

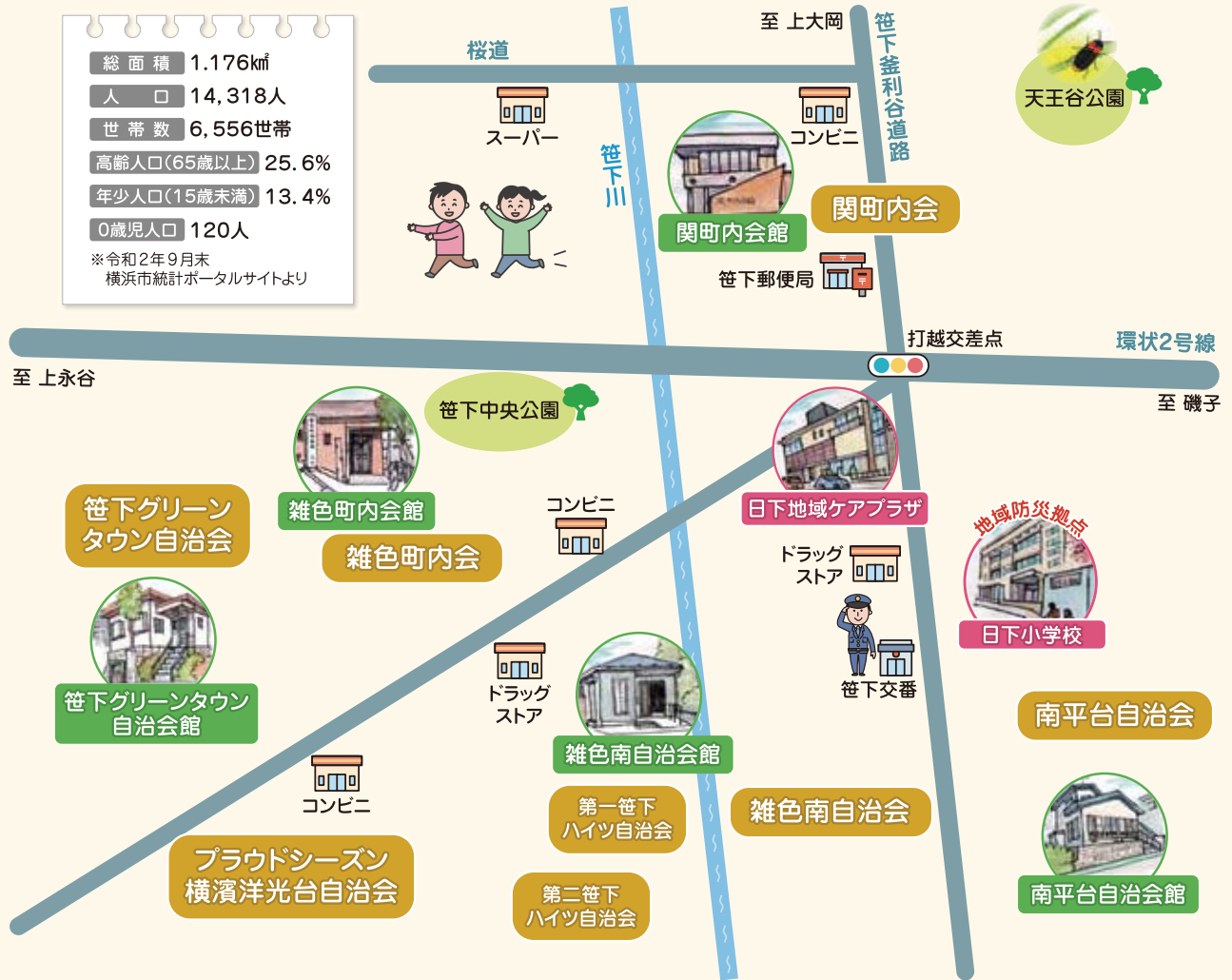


公園であそびましょう



日下は、みんなが笑顔でつながるまち

私たちの日下地区は、ひとりひとりがつながり、しあわせに暮らせる未来に向かって、地域ぐるみで楽しく笑って活動できるまちづくりに取り組んでいます。




総面積	1.176km ²
人口	14,318人
世帯数	6,556世帯
高齢人口(65歳以上)	25.6%
年少人口(15歳未満)	13.4%
0歳児人口	120人

※令和2年9月末
横浜市統計ポータルサイトより

地域のみなさんの福祉保健相談窓口

横浜市日下地域ケアプラザ

☎ 045-843-3555 (平日/土) 9:00~21:00
(日/祝日) 9:00~17:00



 ... スーパー・コンビニ・ドラッグストア
  ... 郵便局
  ... 交番

日下は縄文弥生時代の土器などが採取された「杉本遺跡」があり、戦国時代は小田原北条氏に仕えた武将間宮筑前守が自然の地形を生かして築いた「谷津構え」の菅下城がありました。更に明治時代、久良岐郡の郡役場も設けられていた古い歴史のある町です。明治22年、旧日野村と旧菅下村を合わせて「日下村」となりました。昭和44年に連合町内会、昭和51年に日下地区社会福祉協議会が発足、平成14年には地域の福祉保健活動拠点として日下地域ケアプラザが開所しました。



東樹院



郡役場

第4期 日野地区地域福祉保健計画（令和3年4月～8年3月）



ひとりひとりの思いがいきる
あたたかいまなざしとえがおのまち

ひの

めざす姿

住んでよかった!と安心するまち

この計画は、港南区全体の計画「港南ひまわりプラン」の一環として、日野のまちで誰もが安心して暮らせるように、「お互いに支えあえる地域にしたい」という思いを込めて、みんなで考えた計画です。



一声かけよう! まずあいさつ

困った時は抱え込まずに相談を!

よかったことはまず話そう!



発行 日野連合町内会・日野地区社会福祉協議会・日野地区民生委員児童委員協議会

問合せ先 日野南地域ケアプラザ ☎045-836-1801 FAX:045-836-1813

令和3年3月

1 地域に住む誰もが わけへだてなく参加できる ふれあい・交流の場づくりをすすめよう

- 声をかけあい、地域や自治（町内）会館のイベントに積極的に参加します。
- 集いの場を活かして、子どもから高齢の方までさまざまな世代のつながりづくりをすすめます。
- それぞれのライフスタイルに合わせて、各種イベントに参加し、地域を盛り上げます。



会館開放（日野住宅地自治会）



チャリティバザー



作品展（日野町内会）

皆さんにご協
「日野地域づく
声から生ま

みんなで取 ひ 5つの行

3 健康づくりを すすめよう

- 誰もが気軽に参加できるスポーツ、体操やウォーキングなどの輪を広げていきます。
- 地域行事の中で健康について学ぶ場や、チェックする機会を活用します。



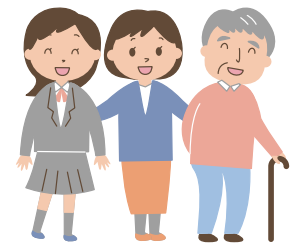
健康ウォーキング（日野八景めぐり）



日野連合体育祭



元気づくりステーション



4 地域 見守り・支えあ

- あいさつなど日ごろのコミュニケーションから、顔見知りの関係づくりを広げます。
- 子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、地域で見守ります。



2

災害時に備え、
近所力を高めよう



- 日ごろから隣近所同士で声を掛け合い、助け合うつながりづくり(近所力)をすすめます。
- 避難場所を確認するなど、一人ひとりが防災・減災に関心を持ちます。



ウォーキングを兼ねて
防災倉庫めぐり



日野中央公園防災訓練



力いただいた
「アンケート」の
結果を
お知らせします!

り組もう!

の

動計画



5

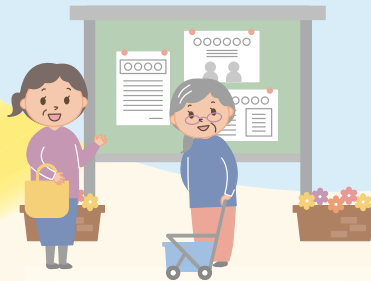
広報などの情報に
関心を持ち、
地域全体の連携をすすめよう



- 掲示板や回覧、広報などに目を通します。
- インターネット等を活用し、地域の情報に関心を持ちます。
- 日野地域づくり意見交換会で、地域内の情報を共有します。

での
いを進めよう

- 認知症に対する理解を深め協力し合えるように、講座やひまわりホルダーなどの仕組みを積極的に活用します。



日野地域づくり意見交換会



日野地域づくり連絡会通信



認知症サポーター養成講座
(小坪小学校)

日野地区は こんなまちです

- 自治会・町内会
- 地域防災拠点
- 町内会館
- 主な福祉施設
- 主な医療機関
- 交番



ケアプラザは地域の福祉の窓口です!

地域福祉に関すること、困ったときなどは、いつでもご相談ください

平日・土曜：9時～21時
日・祝日：9時～17時

日野南地域ケアプラザ
(地域包括支援センター)
〈連絡先〉045-836-1801

港南台地域ケアプラザ
(地域包括支援センター)
〈連絡先〉045-834-3141

日下地域ケアプラザ
(地域包括支援センター)
〈連絡先〉045-843-3555

日野地区では、第4期計画にみなさんの声を反映させるため、地区内の18自治会・町内会に住んでいる人や子どもたちに意見募集をしました。1,000件を超える意見から、子どもたちの声を紹介します!



公園で自由にのびのび遊びたい!

あいさつみんなが挨拶してくれて、それがあたりまえのまち

友達と安全に遊ぶところがあつたらいいな



事件や事故が起きない安全な町

日野の子どもたちのこんなまちになったらいいな!

保存版

第4期 日野第一地区地域福祉保健計画(令和3年4月～8年3月)



みんなでめざそう 「ふれあい ささえあいのまち」

地域福祉保健計画とは、このまちで暮らす住民が、自分たちの暮らし、地域のことを考え、地域をみんなで良くしていこうと、5年ごとに考えて行動に移している計画です。

【活動目標】

1 | みんながいきいき活動できるまち

～明るく元気な日野第一～

～あいさつがかわせる、顔の見える関係づくりができるまち～

- 「ふれあいフェスタ」「日野川鯉のぼり子どもまつり」「ラジオ体操」「ふれあい花壇」など、みんなが参加して交流できる活動をすすめます。
- 若い人や新しい人も参加しやすいように工夫します。
- 活動に参加してつながろう。
- 住んでいるまちの歴史や名所を知り、愛着を持とう。

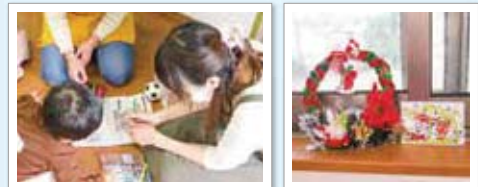


2 | 高齢者や障がいのある方にやさしいまち

～みんな違ってみんないい、お互いが認められるような地域～

～誰にも思いやり、人の痛みがわかる地域～

- 高齢者も障がいのある方も孤立しないように、日頃から災害時にも生かせるよう見守ります。
- 日常の小さな困りごとに耳を傾け、課題解決を一緒に考えます。
- 得意なことを地域の活動にも生かして活躍しよう。
- 地域で認知症や障がいに関する理解を深めるために研修を実施します。



3 | みんなが安心して暮らせるまち

～子どもがのびのび遊べ、安心して暮らせるまち～

～災害(地震や風水害)に備えたまち～

～気軽に声をかけあえ、助け合えるまち～

- 8時と3時、子ども達の登下校を見守ろう。
- みんなできれいなまちをつくろう。
- 防災訓練に参加するなど、災害に備えよう。



「住んで良かった」と思えるまちづくりをめざします。

取り組んでいること

みんながいきいき
活動できるまち



高齢者や
障がいのある方に
やさしいまち

日野川鯉のぼり子どもまつり



麻の会(一人暮らし高齢者食事会)



七夕まつり



連合体育祭



五楽会(高齢者サロン)



打上花火



ふれあいフェスタ



春 夏 秋 冬



盆踊り

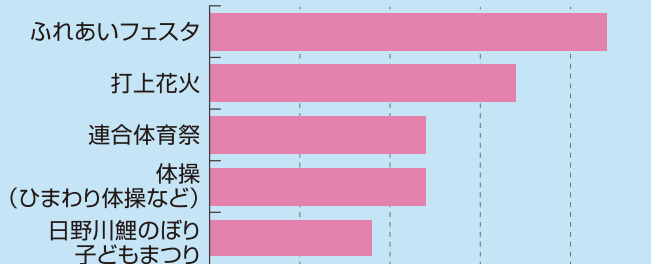


ひまわり体操教室

地域のみなさんの想い

「この活動ステキ!」「参加したい!」

すべての世代で一緒に盛り上げられる
ところが魅力との回答が目立ちました。
「日野川クリーンアップ」「ふれあい花壇」
「ハマロード」等、まちの環境保全に関する
活動の回答も多くみられました。



みんなが安心して暮らせるまち



移動販売



意見交換会



日野川クリーンアップ



地区社協研修



社会を明るくする運動ミニ集会



ハマロード



リハビリ教室 あじさい



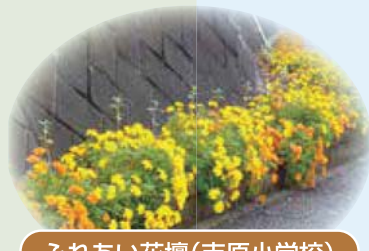
防犯パトロール



地域防災拠点訓練



異世代交流事業



ふれあい花壇(吉原小学校)



子育てサロン

「こんな活動あったらいいな!」

多世代での活動がすでに盛んではありますが、行事や居場所作りに関しては**さらに交流をすすめたい**という回答が多く見られました。

- ◆ 様々な世代が参加しやすい、開かれた活動
- ◆ まちを知るウォーキングやスタンプラリー
- ◆ 高齢者と小学生の交流の場 など

「こんなまちになったらいいな!」

「見守り支え合い」「まちの環境」に関する回答が多く見られました。

「あいさつ」「お互いさま」「顔の見える関係」「ゴミ出しのルールを守れる」などが、今後のまちづくりのキーワードとなりそうです。

第4期計画ができるまで

令和2年2月より計画策定検討会を立ち上げ、計画作りを行ってきました。新型コロナウイルス感染症対策により意見交換会での意見募集はできませんでしたが、地域の皆様へのアンケートなどでいただいた意見を基に4期計画の策定をしました。ご意見をいただいた皆様ありがとうございました。

検討会の様子



こんなご意見もいただきました

- 回覧板のデジタル化や会議のインターネット利用を進めて欲しい
- 空き家を利用した地域カフェを開いて欲しい

日野第一地区はどんなところ？

日野第一地区は港南区のほぼ中央に位置し、南北に鎌倉街道があり、立体交差して東西に環状2号線が通っています。

地区の中には、子育てサロンや高齢者サロンを行っている連合町内会館や、地域防災拠点であり、ふれあいフェスタ等の行事を行う吉原小学校があります。地区センターやスポーツセンター、地域子育て支援拠点「はっち」などもあり、様々な方が集える場となっています。

新しい戸建でも増えていて、高齢化率は21.9%(令和2年9月現在)であり、港南区平均の28.6%を下回り、比較的若い地区と言えます。



- 1 休日急患診療所
- 2 港南区地域子育て支援拠点「はっち」
- 3 港南地区センター
- 4 港南スポーツセンター
- 5 吉原小学校 **地域防災拠点**
- 6 日野第一連合町内会館
- 7 日野公園墓地及び日野中央公園一帯 **広域避難場所**
- 8 港南中学校
- 9 港南区役所・港南区社会福祉協議会・港南中央地域ケアプラザ

私たちは地域で「ささえあいの仕組みづくり」を推進します
地域のみなさまのご協力をお願いします。

- 日野第一連合町内会・日野第一地区社会福祉協議会 ● 大北町内会 ● 寺尾町内会 ● 吉原南町内会
- 吉原東町内会 ● 吉原西町内会 ● 吉原中町内会 ● 日野清風苑町内会 ● 日野ヶ丘町内会
- 港南台公務員住宅自治会 ● シティクレスト横浜上永谷自治会

お問い合わせ 横浜市港南中央地域ケアプラザ ☎045-845-4100

令和3年3月発行



心かよわせ 響きあう街 港南台

ひとりひとりがつながり
見守り支えあえる街を 皆で育てる

凧あげ大会



マロニエの木



マロニエと
港南台について

1992年の「港南台まちづくりセミナー」において「港南台の街をヨーロッパの都市をモデルにしてみてもいい」という提言から、駅前を始め多くのマロニエが植樹されています。

光の街イルミネーション



港南台夏祭り



発行：港南台地域支えあいネットワーク（2021年3月）

港南台 第4期地域福祉



ふれあう

こんな活動しています

- ふれあいデー
- ケアプラフェスタ
- コミュニティハウス文化祭
- 港南福祉ホーム活動展
- 地区センター祭り
- 蓬萊荘まつり
- 港南台テント村フリマ
- 高齢者ほのぼのの食事会
- 港南台子育てマップ発行
- ハーティー港南台(国際交流)
- 3多クロスステーション(国際交流・学習支援)

わが街 こんな街 港南台

こんなことしてみたい

「あいさつ」から始めよう!

- 少し勇気を出して、自分からあいさつしてみる
- 返ってこなくても気にしない

地域の情報発信を充実させる

- 行事カレンダーを作成し、ふれあう機会を届ける
- 転入者などの新しい仲間、地域を知ってもらうきっかけづくりをすすめる

高齢者が孤独にならない地域にする

- 人生のベテランが、進んで話せる場(語る会)を設ける
- 港南台のベテランたちが、自分を活かす機会を増やす



ケアプラフェスタ



港南台テント村フリマ



助けあう

こんな活動しています

- 総合福祉相談会
- 認知症サポーター養成講座
- 防犯パトロール
- 青色防犯パトロール
- 福祉相談(地区社協)
- 施設等でのボランティア
- 子育て支援サブ拠点
- 子育てサロン
- 赤ちゃん教室
- 青年学級ないと・くるーず
- 子ども食堂
- 助け合い活動(福祉ネットワーク)
- こもれびカフェ

誰もが見守り 支えあう街 港南台

こんなことしてみたい

気軽なお手伝い「^{きんじょ}近助」を実行しよう!

- 身近な場所での横のつながりをつくる
- 悩みを共有し、話ができる場や機会をつくる

できる人ができることをやれる仕組みをつくる

- 高齢者の見守りと介護者への支援を行う
- 障害者がより地域に参加できる場を広げる

子どもが「のびのび育つ街」に取り組む

- お互いに、育ちあい、話しあえる環境を充実させる
- 育てる側も自分のことを相談できる場所をつくる



福祉ネットワーク



こもれびカフェ

保健計画

2021年4月～2026年3月

参加する

こんな活動しています

- さわやか駅前清掃
- ソフトボール大会
- チャリティーバザー・蚤の市
- 健康教室「歩こう1万歩」
- 文化講演会(シルバークラブ)
- 港南台地域元気フォーラム
- 地域防災拠点防災訓練
- グラウンドゴルフ大会
- 音フェスタ
- 一中OB会
- 凧あげ大会
- 体操教室(保健活動推進員
あるめ)
- 港南台歩き愛です(商店会)

ひとりが、みんなが、頑張る街 港南台

こんなことしてみたい

港南台を出ても戻ってきたいと思える街にしたい

- 今、地域で活躍している方々の協力を得てすすめる
- 卒業生に“ふるさと港南台”の力になってもらう

イベントを通じて参加する人をさらに広げたい

- 若い世代が参加しやすい、交流サロンを充実させる
- 30代～50代が夢を語るイベントを企画し、親子で参加する

街をきれいにしていきたい

- 清掃など、一人でも近所どうしでもできることをやる
- 子どもたちのアイデアで、個性ある公園づくりを行う



地域防災拠点防災訓練



グラウンドゴルフ大会

つながる

こんな活動しています

- 七夕まつり(子育て連絡会)
- 港南台夏祭り
- 一中校区サマーフェスティバル
- キャンドルナイト
- 竹林まつり(プレイパーク)
- 光の街イルミネーション
- 生き生きプレイパーク
- どんぐりハウス
- ぽっかぽかサロン(赤い屋根保育園内)
- 子育てのいえ わっ!ふる
- 企業と連携、移動販売実施
- 港南台福祉施設マップの発行
- 港南台タウンカフェ

みんなが一緒になれる街 港南台

こんなことしてみたい

人や団体等の地域資源を有効に活用する

- 地域の活動団体、福祉施設、商店、企業、学校、病院等
様々な機関との協力・連携をさらにすすめる

つながる「機会」や「場所」を増やしたい

- 顔の見える関係づくりをすすめる
- コミュニティカフェを充実させる
- 多くの世代が日常的に交流できる場をつくる

住民のアイデアを活かしたイベントを開催する

- 街ぐるみのイベントを合同で開催する



移動販売



七夕まつり



福祉施設・交流拠点

- ① 港南福祉ホーム
- ② 港南福祉ホーム第2ひまわり
- ③ かるがもの家
- ④ 港南台生き生きプレイパーク
- ⑤ ログハウス(北公園)
- ⑥ 港南台タウンカフェ

学校 (◎は地域防災拠点)

- ① 港南台第一小学校 ◎
- ② 港南台第二小学校 ◎
- ③ 港南台第三小学校 ◎
- ④ 小坪小学校 ◎
- ⑤ 港南台第一中学校 ◎
- ⑥ 日野南中学校 ◎
- ⑦ 港南台ひの特別支援学校
- ⑧ 横浜明朋高校
- ⑨ 横浜栄高校
- ⑩ 山手学院中学・高校
- ⑪ 横浜女子短期大学

保育園

- ① 赤い屋根保育園
- ② 育美保育園
- ③ 港南台キリスト教会
附属保育センター
- ④ 港南台第二保育園
- ⑤ 港南台つばさ保育園
- ⑥ みなみひの保育園
- ⑦ 港南台保育園
- ⑧ こどもっと保育園
- ⑨ 太陽の子港南台保育園
- ⑩ 白峰保育園
- ⑪ 日野保育園
- ⑫ 保育室アーモ
- ⑬ 保育室アーモ第2
- ⑭ 港南台わかば保育園
- ⑮ 森と自然の保育園SORA

幼稚園

- ① 美し野幼稚園
- ② かもめ幼稚園
- ③ 港南台幼稚園
- ④ 宝島幼稚園

港南台地域支えあいネットワーク

- 連合自治会 ● 地区社会福祉協議会
- 民生委員・児童委員
- 保健活動推進員
- 青少年指導員 ● スポーツ推進委員
- 環境事業推進委員
- 消費生活推進員 ● 人権擁護委員
- シルバークラブ連合会
- 港南台子育て連絡会
- NPO法人港南福祉ホーム
- 港南台第一中学校区連絡会
- 港南台タウンカフェ
- 地域防災拠点連絡会
- 一中OB会

■ 問合せ：港南台地域ケアプラザ ☎045-834-3141

■ 協力：港南区社会福祉協議会、港南区役所

第4期 永野地区地域福祉保健計画（令和3（2021）年4月～令和8（2026）年3月）



永野地区の
3つの
基本目標

くらしをみんなが楽しくする

くじら計画を推進しよう!

くじらは永野地区の
シンボルマークです



誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく生活できるよう、
地域をみんなでより良くしていくための計画です。

1 だれもが楽しく年を重ねられるまちにしましょう!

楽しいイベント



お餅つき

健康づくり



ラジオ体操

高齢者・要支援者・障がい者



障がい者講演会

見守り・支えあい



敬老祝賀会

2 子どもが伸び伸び育ち、愛着がもてるまちを作りましょう!

子どもが愛着をもてる



夏祭り

子どもが楽しめる



そうめん流し

子どものイベント



ハロウィン

多世代交流



連合体育祭

3 清潔で安全なまち「永野」のくらしを楽しみましょう!

住みよい環境づくり



清掃活動

防犯・防火



防犯パトロール

防災・備え



放水訓練

助け合い



高齢者宅の剪定

永野地区の目標と主な取り組み

1 だれもが楽しく年を重ねられるまちにしましょう!

多世代(子どもから高齢者、要支援者、障がい者まで)の誰もが生き生きと暮らせるまち(永野)を目指して、健康づくり、楽しいイベント開催、居場所づくりや、困った時の見守り、助け合い活動を充実させましょう。

目 標	主な取り組み
多世代が交流できる楽しいイベントや居場所づくりに取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの人達が集える体育祭、夏祭り、各自治会・町内会主催のイベントの開催 ● 高齢者サロン・食事会や子どもが集える場の構築 ● 各自治会・町内会の会館やくじらの館、ケアプラザ等の有効活用
日常的に健康づくりに取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● ラジオ体操、健康づくり教室、ウォーキングなど、健康づくりの強化
助け合い／見守り活動に取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● 各自治会・町内会ごとの助け合い活動や見守り体制を構築 ● 地域の実態に則した福祉ネットワークのリニューアル(再構築)
自治会・町内会、各種団体同士の繋がりを大切にします	<ul style="list-style-type: none"> ● 永野連合、地区社協、委嘱団体、地域防災拠点や各自治会・町内会同士の連携強化



町内めぐり(下野庭)



イルミネーション(丸山台)



餅つき(上野庭)



認知症予防(菱興)



消費生活推進員出前講座(美晴台)



文化祭(上永谷)



バーベキュー(いずみプラザ)



3 清潔で安全なまち「永野」のくらしを楽しみましょう!

住民や関係団体が協力し、清潔で安全に暮らせるまちにしよう!

目 標	主な取り組み
住みやすい環境づくりに取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● 清掃活動、美化活動、ゴミ集積所の管理
地域住民、関係団体が協力して防犯・防火対策に取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● 防犯・防火パトロール、夜間の見廻りなど
隣近所で日頃からの声掛けや、助け合い活動を推進します	<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からのコミュニケーション ● 地域住民が集え会話ができる仕組みづくり
防災訓練など、災害に備えた取り組みを進めています	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災訓練、防災拠点活動、各家庭での防災や備蓄の準備(減災への取り組み)強化 ● イザという時に助け合いが出来るシステム構築

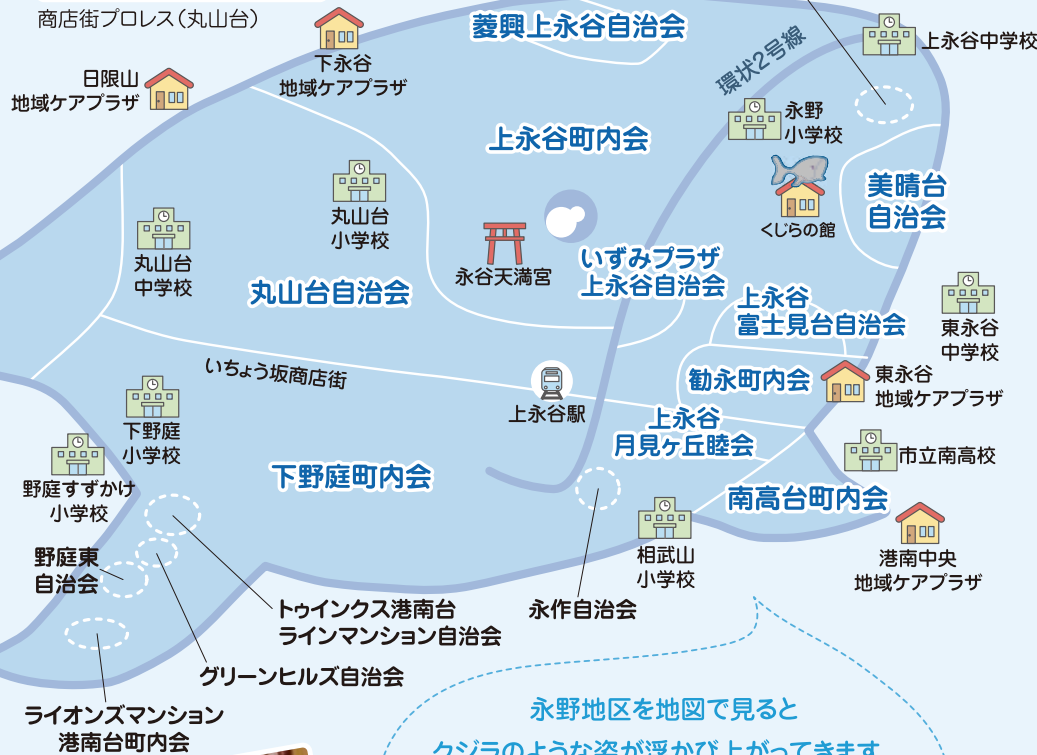
2 子どもが伸び伸び育ち、愛着がもてるまちを作しましょう!

「永野はふるさと」と感じてもらえるよう、子どもたちが楽しく安心して過ごせる活動に取り組むと共に、人との繋がりや、地域と学校の連携から子どもたちを見守る取り組みを進めましょう。

目標	主な取り組み
子どもが活躍でき、まちに愛着がもてるイベントを開催します	● 連合や各自治会・町内会等で行っている子ども向け及び子どもが参加できるイベントの開催(商店街などと連携)
地域で子どもが安心して暮らせるよう見守ります	● 登下校の見守り、こんにちは赤ちゃん訪問、子どもひろばなどの活動
子どもと高齢者、地域住民が楽しく交流できる場所を築きます	● 連合や町内会の夏祭り、そうめん流し、ハロウィンなど、子どもと高齢者、地域住民が楽しく交流できるイベントの開催
地域と学校が連携していきます	● 地域活動への児童・生徒の参加、地域と生徒の意見交換会、中学生ボランティア活動の推進



商店街プロレス(丸山台)



永野地区を地図で見るとクジラのような姿が浮かび上がってきます。様々な活動が行われている永野地区と、元気に泳ぐクジラの姿は重なりませんか?



見守りパネル(勸永)



下校時見守り(美晴台)



ハロウィン(月見ヶ丘)



七福神めぐり(青少年指導員)



神輿巡行(美晴台)



防犯講座(富士見台)



初期消火訓練(下野庭)



防災センター見学会(南高台)



丸いソーラン(丸山台)



子どもフェスタ(上永谷)

永野地区の基礎データ(令和2年9月概算値)

人口 29,800人 世帯数 13,700世帯

高齢化率 27.1%

地域概況

かつて、永野地区全体は自然に富む谷戸と古道古跡の残る豊かな土地でした。「永谷十勝」には「菅公筆塚」「貞昌(院)の晩鐘」「馬洗川の清流」「島越の夕照」などの名所があります。

また古道などがあったことを伝える碑や石仏などが点在し、歴史の宝庫と呼ばれています。

一方、永野地区は港南区内で最も大きな地区で、連合加入は約8,500世帯(11自治会・町内会)あります。

また、永野地区を地図で見ると「くじら」の姿に似ていることから、私たちの地域福祉保健計画を「くじら計画」と呼んでいます。

くじらが元気で泳ぐように、私たちも永野地区の3つの基本目標である「くらしをじぶんたちでよくにする」を推進していきましょう。



第4期計画策定にあたって

第4期計画を策定するにあたり、皆さんから頂いたご意見や今までの活動をもとに、永野連合に加入している自治会・町内会を中心に、社会福祉協議会、民生委員、消費生活推進員などの各種団体、シルバークラブ、ケアプラザ、区役所の代表の皆様と全体会議を含む意見交換を積み重ね進めてきました。

今までの活動は継続しつつ、少子高齢化、担い手不足や地震などの災害、8050問題、新型コロナウイルスをはじめとする新たなウイルス等の蔓延などに対応する必要があります。

今後、色々な難問に遭遇しても、それらを乗り越えて、明るく、楽しく、伸び伸びと生活出来るまちづくりを目指します。



5年先を見据えた永野のチャレンジ

私たちは住み慣れた地域で多くの人と出会い支え合いながら暮らしています。そんな暮らしの中でも自分や家族だけでは解決できない困りごとがあります。福祉活動は困った事が起きて、これまで繋がった友人、知人との関係を維持し、スポーツや様々な趣味の目的別コミュニティや社会活動に参加することで、自分らしく誇りをもって普通の生活を送ることが出来るようになることです。

困りごとを抱える人は、高齢者、障がい者、認知症の方やそれらの家族だけではありません。誰でもいつ何時困りごとを抱えるかもしれません。

困った人がどこにいるか?どんな困りごとを持っているのか?どのように手を差し伸べて良いか解らないこともあります。

そこで永野地区では、迅速に対応できるように、困った時の繋がりやヘルプの依頼先などの情報をインターネット等を使って発信したり、気楽に素早く対応出来る仕組みづくりにチャレンジします。

第4期のくじら計画は永野連合加入の11自治会・町内会、各種団体等の皆さんと作成しました。

第4期 野庭団地地区地域福祉保健計画(令和3年4月～8年3月)



いきいき健やか ふるさと♡のば



野庭団地の目標

「誰もが安心して住み続けられる野庭団地」を目指して

野庭団地ってどんなところ？

野庭団地は分譲マンションの集合団地で、約2,800世帯が生活しています。居住年数が長い方が多く、隣近所の助け合い活動が盛んです。

野庭中央公園を中心に緑道でつながれ、自然環境のとても豊かな地域です。

入居開始から約50年が経過し、高齢化をはじめとした様々な課題が出てきていることから、野庭団地と野庭住宅の地域の関係者が集まり、課題を共有して再生ビジョンを策定するための「未来を考える会」がスタートしています。

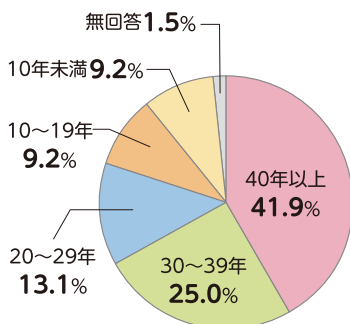


野庭団地地区の基礎データ

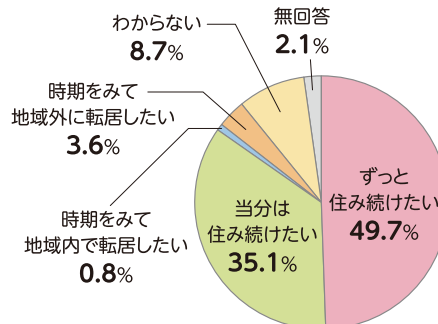
- 人 □ 6,396人
- 世帯数 2,785世帯
- 高齢化率 44.6%
- 高齢者の夫婦のみの世帯 665世帯
- 高齢者の単独世帯 417世帯

※平成27年国勢調査より抜粋
(現在は各データにおいて数値が増減していることが予想されます)

居住年数



居住継続の意向



【野庭住宅と野庭団地の未来を考える住民アンケート】より抜粋

令和3年度からの計画

誰もが安心して住み続けられる野庭団地を目指し、「地域支えあいネットワーク会議(※)」などを通して話し合いを進めてきました。

その中で、この目標を実現するための4つのテーマを考えました。

このまちを住みやすくするために、野庭団地に住むみなさん一人ひとりが、できることを考え、行動していきましょう。



テーマ 1

お互いさまと思いやりの心でつながるまち

- 向こう三軒両隣、近所で見守りましょう
- 声をかけ合って、「助け上手」「助けられ上手」になりましょう
- フロアーなど小さなコミュニティでの助け合いの活動を広げましょう
- 一人ひとりができることから始めましょう



若い力

テーマ 3

安全への備えと行動で、安心して暮らせるまち

- 食糧、水は最低限3日間(できれば1週間)確保しましょう
- 「在宅避難」できるよう、家の中を見直しましょう(家具転倒防止・トイレパックなど)
- 地域の防災訓練に参加し、避難場所を確認しましょう
- 特殊詐欺や悪質商法について知り、だまされないようにしましょう
- いざという時、近隣やフロアーの人同士が助け合える関係づくりをしましょう



※「地域支えあいネットワーク会議」とは？

野庭団地の連合自治会・地区社会福祉協議会が中心となり、福祉保健活動を行っている団体、個人、グループや自治会等が連携を図りながら、住民同士が支え合い、安心して暮らせる地域づくりを進めています。

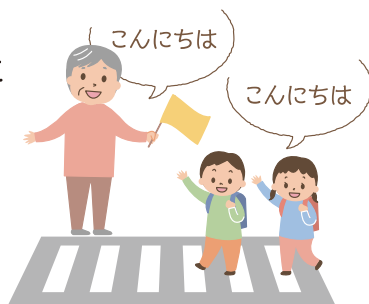
意見交換・情報共有を行う場として年3回程度の会議を行っています。



テーマ 2

誰もが健やかで元気に過ごせるまち

- 児童生徒の登下校を見守り、あいさつしましょう
- いろいろな世代の声を反映し、交流の機会を増やしましょう
- 一人でも仲間同士でもできる、楽しい健康づくりの場を増やしましょう
- ラジオ体操、歩こう会などに積極的に参加しましょう



歩こう会

募集中!

テーマ 4

豊かな緑を守り、きれいで快適なまち

- ゴミの分別や出し方のマナーを守り、清潔なまちを保ちましょう
- 自治会の清掃や草刈りに、みんなで参加しましょう
- ポイ捨てのない、きれいな緑道を守りましょう
- 自然環境を大切にし、次世代につなげよう



苗植え



緑道

ぜひあなたの力をお貸しください

野庭団地地区の 見守り・支え合い・助け合い活動



力になってくれる関係機関

- 野庭地域ケアプラザ地域包括支援センター
- 区役所 ● 消防署 ● 警察署(交番)
- 医療機関 ● 学校 ● 学援隊

自治会単位の小さなエリアで支え合いが進むと...

- 緊急の依頼へ早めの対応が可能になります
- 日頃の様子を知っている身近な人による対応が安心感につながります
- お手伝いが終わった後も日頃の見守りにつながります

保存版

第4期

野庭住宅地区地域福祉保健計画(令和3年4月~8年3月)



野庭

にじいろさんご プラン

～明るく住みよいあいさつのある野庭住宅を目指して～

「にじいろさんご」
とは…

各自治会の2・4・1・6・3・5の語呂合わせで、未来への懸け橋である虹のように
光り輝いてほしいという願いが込められています。

野庭住宅地区は こんな地域です

野庭住宅は、昭和47年から昭和50年にかけて建設された市営住宅です。総戸数は約3,300戸で、市営住宅という性格上、転出入が多いという特徴があります。

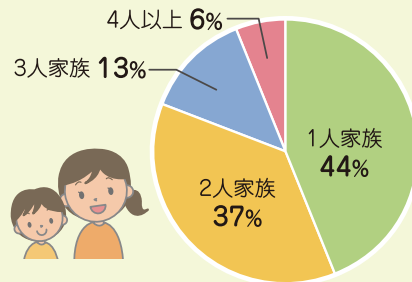
私たち野庭住宅地区では、近隣での気配りと、6つの自治会などのきめ細やかな活動で、支えあいの地域づくりを目指しています。

建設より約50年が経過し、様々な課題が出てきていることから、地域の関係者と野庭地区全体の再生に向けた検討を行う「未来を考える会」がスタートしています。

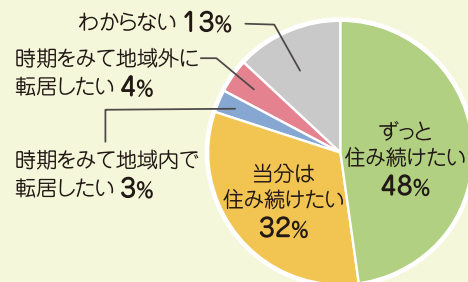


未来を考える住民アンケートの結果

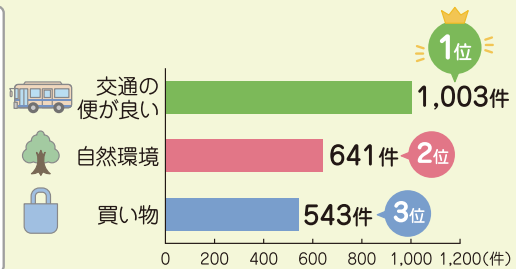
世帯構成



継続居住意向



住環境の満足度



※令和2年3月実施 回答数2,272件(回答率69%)

みんななかよく

目標
1

住民の交流・ふれあいを大切にしよう

お祭りなどのみんなが楽しめる地域の行事への参加だけでなく、その準備や運営に関わることで顔見知りを増やし、いざという時の助け合いに役立てましょう。



ふるさとと呼べるまち

地域活動を未来に引き継ごう

- 夏祭り・自治会もちつき
- 福祉フェスタ&チャリティバザー
- 防災訓練・おはよう清掃・公園愛護会
- グランドゴルフ大会・ピンポン大会・カラオケ大会
- 寿会・高齢者サロン・各種ボランティア活動



◀ハロウィン

▼子ども店長



一緒に
楽しめるね!



担い手の確保

みんなで無理なく楽しく活動しよう

- あいさつ、声かけで顔なじみを増やす
- 今ある活動に参加して知り合いづくり
- 働きながらも子育てしながらでも気軽に参加できる活動づくり
- 小中学校と連携し、子どもたちからの地域活動への参加の働きかけ



◀福祉フェスタ&チャリティバザー

▼連合夏祭り



わたしたちも
お手伝いします!



一人ひとりが少しずつでも出来ることをやろう!

にじいろさ

明るいおじゅう

目標
2

一人ひとりがつながり 支えあおう

ひとりの人、ひとつの団体だけで出来ることは限られています。

みんながつながることで、取組をより活発にし、見守り・支えあいの力を強めていきましょう。



防災・減災

自助と共助で災害に備えよう

自助

- 家庭備蓄（ローリングストック）や家具転倒防止対策
- 家族との連絡手段の確認

共助

- いっとき避難場所の確認・呼びかけ
- いざという時の声かけ
- 隣近所の安否確認
- 防災訓練への参加
- 家庭防災員さんと協力し状況把握



◀防災訓練

▼家庭での家具転倒防止の取り付け



食べながら
備蓄しよう!



見守り・支えあい

いざという時、頼れる人を!

- 階段ごとの普段からの見守り活動
- 日頃のちょっとしたお手伝い
- 食事会、高齢者サロン
- 訪問による安否確認
- ひまわりホルダーの活用
- 普段からの子どもの見守り(学援隊など)
- 防犯パトロール
- 地域のお店なども一緒に見守り



◀見守り訪問



▼学援隊



んご宣言!

活動を盛り上げるためみんなに広めよう!

のばじゅうMAP

…集会所

0 100 200 300m



福祉施設・交流拠点

- 1 野庭地域ケアプラザ・野庭地区センター
- 2 なごみのば
- 3 よこはま港南地域療育センター
- 4 野庭風の丘
- 5 すずかけの郷
- 6 子育ての居場所 あっぷつぶ

お店など

- 18 ショッピングセンター
(横浜市住宅供給公社 野庭事務所もこちら)
- 19 Aコープ
- 20 横浜野庭郵便局
- 21 たまや、サンドラッグ
- 22 ファミリーマート
- 23 スーパーFUJI
- 24 セブンイレブン日野九丁目店
- 25 サブセンター
- 26 ユーコープ(生協)
- 27 セブンイレブン野庭団地前店



幼稚園・保育園

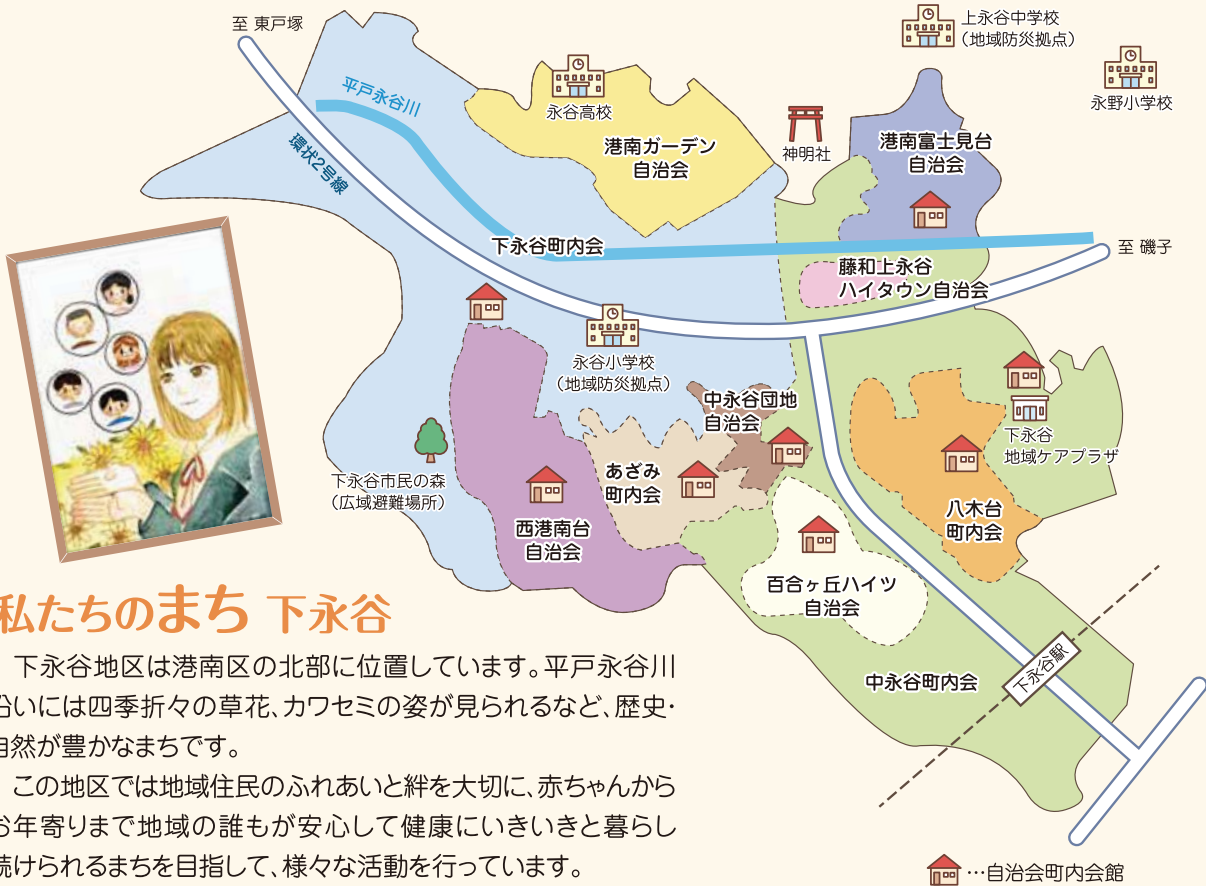
- 7 野庭幼稚園
- 8 野庭聖佳幼稚園
- 9 関東学院のびのびのば園
- 10 野庭保育園
- 11 野庭第二保育園
- 12 SUNはるかぜ保育園
- 13 港南はるかぜ保育園

学校(地域防災拠点)

- 14 野庭すずかけ小学校
- 15 下野庭小学校
- 16 旧野庭中学校
- 17 丸山台中学校

第4期 下永谷地区地域福祉保健計画(令和3年4月～8年3月)

ふるさと
育てよう 私たちの故郷
下永谷



私たちのまち 下永谷

下永谷地区は港南区の北部に位置しています。平戸永谷川沿いには四季折々の草花、カワセミの姿が見られるなど、歴史・自然が豊かなまちです。

この地区では地域住民のふれあいと絆を大切に、赤ちゃんからお年寄りまで地域の誰もが安心して健康にいきいきと暮らし続けられるまちを目指して、様々な活動を行っています。



イラスト協力：上永谷中学校美術部部員のみなさん

や さしい心で
安全安心なまちをつくろう

防災・防犯に強いまちにしましょう



平戸永谷川クリーンアップ



子どもの防災教室



防犯パトロール



永谷小地域防災拠点訓練
(雨天のため体育館にて)

下永谷の

みなさん

しあわ
暮ら

や



意見交換会



地区社協研修

が

が やがや集まろう

多世代交流を深めましょう

みんなで
全体の夏祭りも
やりたいね



夏祭り

子ども中心の
出店も
欲しいね



平戸永谷川さくらまつり



シャッフルボード



グラウンド・ゴルフ

いつまでも健康で幸
みんなで見守り



が主役です

せに
せるまち



健康体操



社会を明るくする運動

も

な

せに暮らすために
支えあいましょう



もっと地域の人たちで 助け合おう

ちょっとした困りごとにも
地域で対応できるまちにしましょう



たすけあい連絡会



買物ツアー



移動販売



ひとり暮らしの方の食事会

なかよし仲間を増やして つながろう

いろんなイベントに参加しましょう



チャリティ芸能大会



絆塾♥下永谷 文化祭



公園あそび

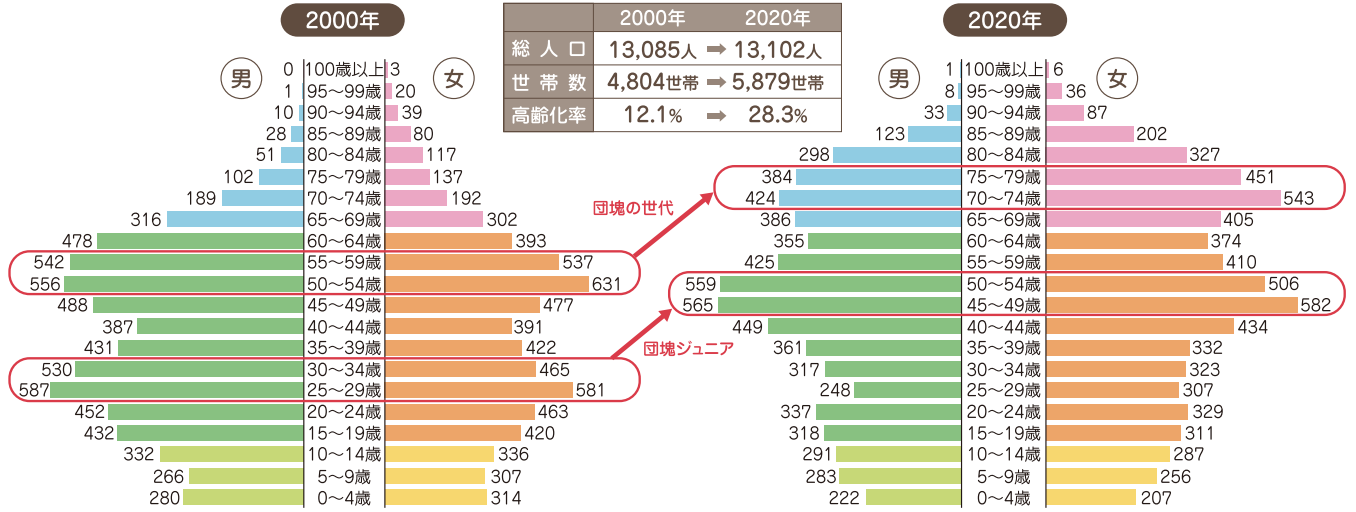


わいわいサロン

第4期計画は第3期計画を継承しています。

下永谷の人口構成 (1～6丁目)

【高齢化率】は20年間で「高齢化社会」(7～14%)から「超高齢社会」(21%以上)となりました。
【総人口】は横ばいですが、【世帯数】は1,000世帯増え、世帯の分散化(1人～2人世帯の増加)が進んでいます。



年齢別人口 単位：人(住民基本台帳による)

「しあわせに暮らせるまち」に向けての、 代表的な取組「下永谷の昔を歩く会」をご紹介します

下永谷の昔を歩く会とは?…「下永谷をもっと知ろう、もっと愛そう」という目的で、平成元年より31回開催している下永谷連合町内会主催のイベントです。下永谷界隈の名所や旧跡等を散策しながら、毎年変わるテーマに合わせて楽しいクイズやおいしい豚汁も魅力です。

企画・運営を行っている青少年指導員の皆様にお話を伺いました。

大切にしていることは「地元と一緒に」創ること

当初は大人の参加が多く、「子どもの参加を増やしたい」と思い、小・中学校にポスター作成や参加募集等の企画に関わってもらうよう声をかけました。

子ども達が飽きないよう、大人も楽しめるように工夫して参加者を増やしています。

市営地下鉄の車両基地見学は子どもに大人気で300人位の参加がありました。

地域の皆さんに育ててもらった会

回数を重ねる毎に参加者が増え、スポーツ推進委員による交通整理や女性部の豚汁作り、子ども部からの景品の提供など、全面的にバックアップをしてくれている協力体制があるおかげで進行に集中できます。

訪問先の方も快くお話をしてくれて私達自身が楽しみにやっています。

今後は「昔」だけでなく「今」や「未来」も考えて

参加していた子ども達が、将来2世代で参加してくれたら嬉しいです。

この会で顔見知りになり、町で声をかけ合えたらそれが人の輪の究極ではないかと思えます。



第4期 永谷地区地域福祉保健計画 (令和3年4月～8年3月)



なが〜く

住みたい永谷



永谷地区は、2021年で40歳 自分たちのまちは自分たちの手で!



みんなが なが〜く住みたい“まち”に



知り
合おう

手伝おう

なが〜く
住みたい
永谷

仲間
なろう

地元の人々で楽しく、
盛り上がり！
『夏祭り&盆踊り』

地域のお困りごとを、
気軽に相談できるように
『たすけあい広場』Open♪



みんなが活躍
『シャッフルボード大会』



子どもの笑顔は
大人も嬉しい
『ハロウィン』

いつまでもなが〜く住みたい永谷を目指して、
機関車の車輪のように、輪になって、みんなの夢を乗せて、
取り組みを進めて行きます。

福祉施設の
アイデアから生まれた
『まちの給水所』



自分たちのまちの事を
それぞれの立場で考えよう！
『支えあいネットワーク』

子どもたちの夢を乗せて永谷地区内の
小学校でミニSLを走らせています
『親子で遊ぼう ポップに乗って』



みんなで食べると美味しい
『一人暮らし高齢者食事会』

場を
作ろう

参加
しよう

アツアツのお芋でホックホク♪
『焼きいも豚汁会』



大人も子どもも
顔見知り
『あいさつ運動』

縦・横・斜めのつながりを大切にしています

縦のつながり ↑↓

子どもたちが安心して過ごせる
まちにするために、世代を超えて
つながりを作りましょう。

横のつながり ↔

互いに支え合えるまちを目指し
て、隣近所とのつながりを大切
にしましょう。

斜めのつながり ↗↘

新しい取り組みを進めるために、
これまで付き合いの少なかった
方と積極的にお話しましょう。

45歳の永谷地区 ～5年間の取り組み～

「防災・減災」



一人ひとりが防災意識を持って行動できるようにしましょう！

- 学校や福祉施設と一緒に防災の取り組みを進めます。
- 様々な立場の人の理解を進め、災害時の対応方法を共有します。
(要援護者支援、要援護者マップ作成)
- 一人ひとりが防災意識を持って行動しましょう！(防災訓練参加、備蓄品の確保など)

「見守り・支えあい」



孤立を防ぐために一人ひとりが地域に関心を持ちましょう！

- 地域全体で連携し、見守り活動を更に広げます。
(見守り協力事業者、まちの給水所、こども110番など)
- 身近な場所でできる心と身体の健康づくりを更に進めます。
(せりがや健康塾や体操教室など)
- ご近所同士が知り合うきっかけや、お互いに支えあう関係を作ります。
(あいさつ運動、永谷たすけあい広場、住民支えあいマップなど)
- 必要な情報を必要な人に届けられるように工夫します。
(SNS、広報誌、回覧、掲示板など)

「担い手」(地域活動参加者)



一人ひとりができることから始めましょう！

- 学校と連携して児童・生徒が地域で活躍できる場を作ります。
- 子育て世代が地域とつながり、活躍できるように後押しします。
- 多世代が継続的に活躍できる場を作ります。(夏祭りや注文を間違える食堂など)
- 男性も継続的に地域活動しやすくなるきっかけを作ります。(クラブ活動など)

【発行】永谷連合町内会・永谷地区社会福祉協議会・永谷地区地域支えあいネットワーク

【協力】芹が谷地域ケアプラザ・東永谷地域ケアプラザ・下永谷地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所

令和3年3月発行

保存版

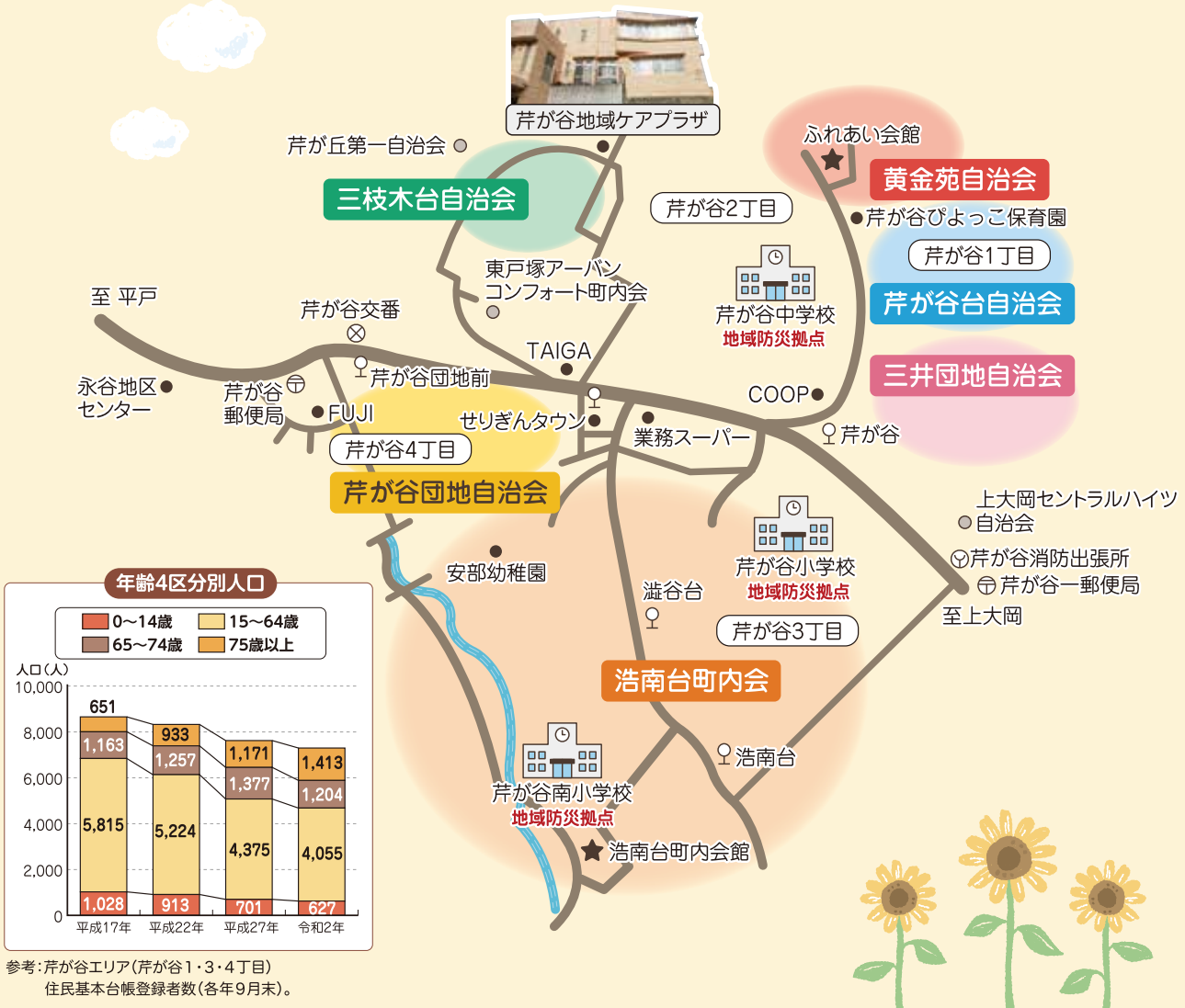


はなみち さかみち えがおのみち

芹が谷 ひまわり プラン

芹が谷のまちは、美しい花が咲き、美しい景色が広がり、魅力いっぱいのまちです。

若い人達が未来を描けるよう、ふだんのつながり・支えあいを大切に、
みんなが安全・安心、住み続けられるまちを目指します。



芹が谷地区は、昭和30年ごろから宅地造成が始まり、自治会をつくり、協力しながら地域を育て発展してきました。昭和59年に近隣の自治会・町内会が集まり芹が谷連合自治会を結成しました。現在6つの自治会・町内会で活動しています。連合自治会に次いで、芹が谷地区社会福祉協議会が結成され、皆で協力しながら福祉活動をしています。

テーマ
1 安心安全・防災



ペタンク大会

世代を超えて
まちをきれいに

芹が谷
一丁目公園にて



クリーンスポーツ大会

テーマ
2 魅力・絆・見守り

鎌倉ハイキング



金沢自然公園・
金沢動物園にて

一人暮らし高齢者の食事会



ふれあい会館にて

津久井やまゆり園芹が谷園舎との交流



せりぎんタウン他にて

芹が谷地区

目標 1

はな

若い人達が未
人と環境
まちに

目標 2

さかみち

まさかの時の助けあい、
ふだんのつながり・支えあいの
後押しをみんなでします。

地球環境に
やさしいまちに
天ぷら油回収

芹が谷地区は、3つの
各テーマに沿っ

3つの目標

みち

来を描けるよう、
にやさしい
します。

目標3

えがおのみち

みんなが安全・安心、笑顔で
住み続けられる
まちにします。

目標を達成するため、
で活動します。

夏祭り



芹が谷南小学校にて

みんなで緑と花の
まちづくり



フラワーサポート

はちさん
83太郎と
あいさつ運動



子育てサロン
チューリップ



クリスマス会

永谷地区センターにて

テーマ 3 健康・レクリエーション

ラジオ体操



芹が谷一丁目公園にて

ご近所の困りごと
のお手伝い

福祉ネットワーク



学援隊

通学路の
見守り



体操教室



ふれあい会館にて

会館を使って

みなさんの思いが形になるように、協力して活動します。

芹が谷地区5年間の取り組み

テーマ1 安心安全・防災

- ★ 防犯パトロールを強化・拡充し、各関係機関と連携して、安心できるまちづくりを進めます。(青色パトロールなど)
- ★ 災害時(震災時:震度5強以上)の避難の流れを地域の皆さんに周知します。
→ いっつき避難場所 → 地域防災拠点
- ★ 災害時要援護者の避難する仕組みを構築します。→ 誰もが安全安心に避難できるようにします。
- ★ 学援隊活動を通じて子どもたちの安全を確保します。
- ★ 万が一のお守り「ひまわりホルダー」を広めます。

テーマ2 魅力・絆・見守り

- ★ 天ぷら油回収を広め、地球環境にやさしいまちにします。
- ★ 地区センターやケアプラザとのお祭りやイベントの後押しをします。
- ★ 住民支えあいマップを作成し、見守り・支えあいの輪を広げます。
- ★ 福祉ネットワークで連携を図り、より充実した活動を目指します。
- ★ インターネットを活用した取り組みを進めていきます。(インターネット会議など)
- ★ 小中学校と地域の連携をより深め、あいさつ運動を実施します。
- ★ お店と連携して、地域行事を盛り上げます。
- ★ 子育て支援を充実させ、子育てしやすい地域をつくります。(チューリップなど)

テーマ3 健康・レクリエーション

- ★ ウォーキングやラジオ体操などを地域全体で楽しく盛り上げます。
- ★ 世代を超えた様々な人が参加できるスポーツをするなど、交流と健康づくりを進めます。
- ★ 自治会・町内会館を利用した体操教室をさらに充実させます。
- ★ 子ども会と連携して、楽しいイベントを企画します。

みなさんが『芹が谷地区に住んでいてよかったな』と思えるまちづくりを応援し、形にするため、様々な取り組みを行います。この地域がますます元気になるように一緒に活動しましょう。

発行 芹が谷連合自治会・芹が谷地区社会福祉協議会

協力 芹が谷地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所

令和3年3月発行

わが街ひざり・Ver.4 いきいき幸せプラン



第4期 ひざり地区 地域福祉保健計画（令和3年度～令和7年度）

住んでよかった日限山！
これまでも、これからも、いつまでも

支え合う心
子どもからお年寄りまで
あふれる笑顔と優しさを

街ができて50年が過ぎ、新たな一歩を踏み出しました。
「住んでよかった日限山」を実現するため、人と人との「出会い」を大切に、
新たな出会いから新たな「つながり」をつくり出して、「支え合い」の心をはぐくんでいきます。

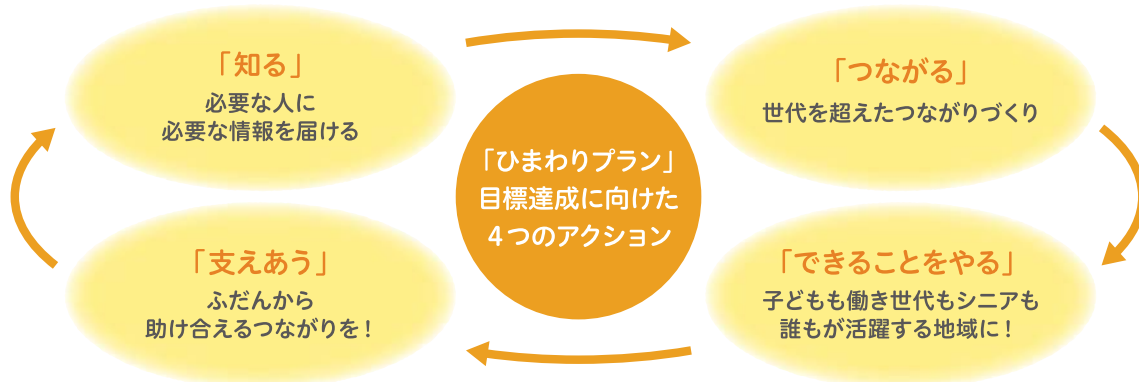
「いきいき幸せプラン Ver.4」のキーワード

- ① “つながり”の輪を広げる
- ② 世代を超えた交流による“新しい絆”づくり

ひざりが共有して取り組む課題

- 魅力ある地域に → 豊かな自然環境の保全、温かい心の通い合う住民同士の人間関係づくり
- 安全・安心な街に → 防犯意識の啓発キャンペーン、災害時要援護者支援の充実
- 助け合いの仕組みを → 向こう三軒両隣の関係づくり

「港南ひまわりプラン」(区計画)とも連動して進めます！ /



「いきいき幸せプラン」5つ

健康づくり

子どもからお年寄りまで元気で、
はつらつとした「ひざり」に



みんなでラジオ体操
(地域開発50周年記念式典)

- 健康づくり → 各丁目ごとのラジオ体操、
ひざりラジオ体操大会、ウォーキングの実施
- 健康寿命UP! → かんたん健康チェック、シニア健康教室の実施
- 健康講座の充実 → 栄養・睡眠・認知症予防・口腔ケア等の講座の開催

障がい児・者

誰もが尊重され、自分の力が発揮でき、
つながりのある「ひざり」に



講演会「親なきあと」

- 啓発 → 地域の理解を深める
*講演会・上映会等の実施
*近隣の障がい児者の日常生活・施設を紹介
- 財政の支援 → 委託販売による支援
製品等の販路拡大に協力
- 人材の支援 → 回覧等により支援員・ボランティア等の人材確保に協力

ひざりの 福祉保健活動 活性化

「知る」「つながる」「支
しくみづくりを目指して

- 地域ニーズの把握 → アン
- 人材の育成 → 地域で活動
- 部会活動の支援 → SNSを



親子科学実験教室

のテーマ

テーマ別目標と5年間の行動計画

高齢者

住み慣れた地域で 安心して暮らせる「ひざり」に

- 新たに学ぶ関係づくり → 各種研修、福祉施設訪問、情報通信技術（ICT）活用
- つながる街づくり → 地域ケアプラザ・福祉施設・居場所交流、多世代交流
- 人にやさしい環境づくり → あいさつ運動、街の環境整備、防犯活動、緑の保全
- 支えあう仲間づくり → 災害時助け合い、夢ツアー同窓会、広報活動



夢ツアー
(大船フラワーセンター)

子ども ・ 青少年

次代を担う若い世代が夢とふるさと意識を もち続けることのできる「ひざり」に

- 子育てのネットワークづくり → 安全安心見守り・あいさつ運動、「地域懇談会」実施方法を工夫しながらの継続
- 地域の人からの学びの場づくり → 小・中学校への出前授業
- 多世代交流の場づくり → 「ふれあいコンサート」「ふれあいスポーツふえすていばる」
- 次世代の地域参加の場づくり → “地域で学ぶ場”を通じた次世代の地域参加促進



第16回ふれあいコンサート



ふれあいスポーツふえすていばる

えあう」「できることをやる」ための

ケート調査の実施
する幅広い世代の人材を増やす取組
活用した広報、ボランティア懇談会の充実

5つのテーマはそれぞれ〈部会〉をつくって進めていきます。



わが街ひざり・まっぷ

～多彩な活動をしています～

- ♪ 位置: 港南区西部(西隣: 戸塚区)
- ♪ 総世帯数: 3,871世帯
- ♪ 総人口: 8,981人
- ♪ 高齢化率: 32.2%(港南区高齢化率28.7%)
(令和2年9月末現在)

ひざりには
“助け合いネットワーク”が
あるよ!
☎090-2300-0738



発行
ひざり地区地域福祉保健計画策定委員会
協力: 日限山地域ケアプラザ
港南区社会福祉協議会
港南区役所
令和3年3月発行



第4期 日野南地区地域福祉保健計画
計画期間:令和3年4月～8年3月(2021～2025年度)



こころつなぐ日野南

日野南地区の地域福祉保健計画

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、自分たちの暮らしや地域のことを考え、地域を良くしていくために、日野南地区のみんなで意見を交わしながら立てた計画です。愛称は『こころつなぐ日野南』です。

日野南地区がどんな「まち」を目指し、みんなでどんなことを進めていくのか、わかるようになっていきます。

住みやすいまちを目指して

1

誰もが安心して安全に暮らせるまちづくり

2

誰もが楽しめるまちづくり

3

みんなが生き生きと活動できるまちづくり



① 安全・安心のまちづくり

◆ 助け合い・見守り・支えあい

- 見守りネット
- 支えあいサポート
- ちょこっと助け合い

◆ 防災・減災

- 地域合同防災訓練
- 災害時助け合いグループ

◆ 防犯・交通安全

- 悪徳商法・オレオレ詐欺防止勉強会
- カチカチパトロール
- 登下校見守りパトロール



地域合同防災訓練

小学校とも連携し、子どもも含め多くの人が参加します



カチカチパトロール

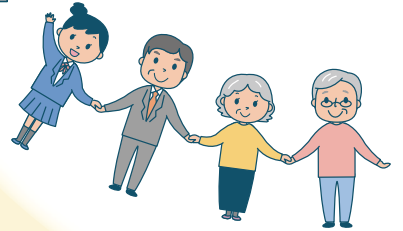
一緒に活動しませんか？

みちの会(防犯ボランティア)がまちの安全、防犯の見守りをしています



だれもが
まちの主人公！

みんなで とくくみ



③ 子どもたちとの交流・支援

◆ 青少年の育成

- 地域で育て子どもたち事業 (バス見学旅行)
- 新1年生をお祝いする会
- 地域の子どもの絆を深める会

新1年生をお祝いする会



ようこそ！
新1年生！

地域で新入生と保護者を歓迎します

地域の子どもの絆を深める会



季節の行事で子どもたちに楽しい思い出づくりを！

◆ 子育て世代の支援

- ひよっこ
- 公園あそびの会
- 赤ちゃん教室

◆ 障がい児者とのつながり

- 施設見学会
- 施設交流会

公園あそびの会



未就学児と保護者が集まった
たこちゅう公園で外遊びの会を
しています

④ 地域活動を支える

◆ 地域への情報提供

- 広報紙:「ひのみなみ支えあいネットワークだより」発行
- HP:ひのみなみ

ひのみなみ 検索

- 意見交換会
- ボランティア交流会

意見交換会



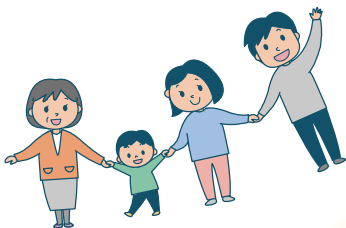
まちの課題を共有し、より良いまちづくり
について話し合います



② 憩いの場・集いの場づくり

より良い
まちづくりを
目指して

一緒に
ましよう!



◆みんなが参加できる行事

- 日野南スポーツフェスタ
- 日野南カレー屋さん
- お楽しみ工房
- 富士見夏まつり

◆交流のひろばづくり

- 日野南アート展
- ふれあいサロン
- おしゃべりくらぶ
- わかばの会
- まちのみんなの居場所「icocca(いこっか)」

◆憩いの場づくり

- 地域合同お楽しみ会
- シルバー喫茶 コスモス

日野南スポーツフェスタ



みんなでスポーツ!!
世代を超えて一緒に汗を流そう

日野南アート展



手工芸や絵画、写真など
力作がいっぱいの作品展

icocca(いこっか)



赤ちゃんも高齢の方も
みんなで集うコミュニティカフェ

地域合同お楽しみ会



小学校と地域の様々な団体が
協力して行われる冬のイベント

人たちのつながり

◆世代間の交流

- 日野南小学校PTA・おやじの会
- 日野南カレー屋さん

日野南カレー屋さん



美味しいカレーとコーヒー、
おやつづくりや楽器演奏など…
子どもも大人も皆で楽しむ
集いの場です

⑤ 新たな課題への取り組み

◆安全性・住環境の維持

- 環境事業推進委員活動
- 地区計画委員会(自治会活動)

◆社会問題への対応

- 空き家問題
- 認知症対策
- 在宅医療・介護

◆交通の利便性

- 環状3号線4車線化
- バス路線の利便性

◆新しいまちづくり活動

- 新事業立ち上げ支援

キャラバンメイトによる
「認知症サポーター養成講座」



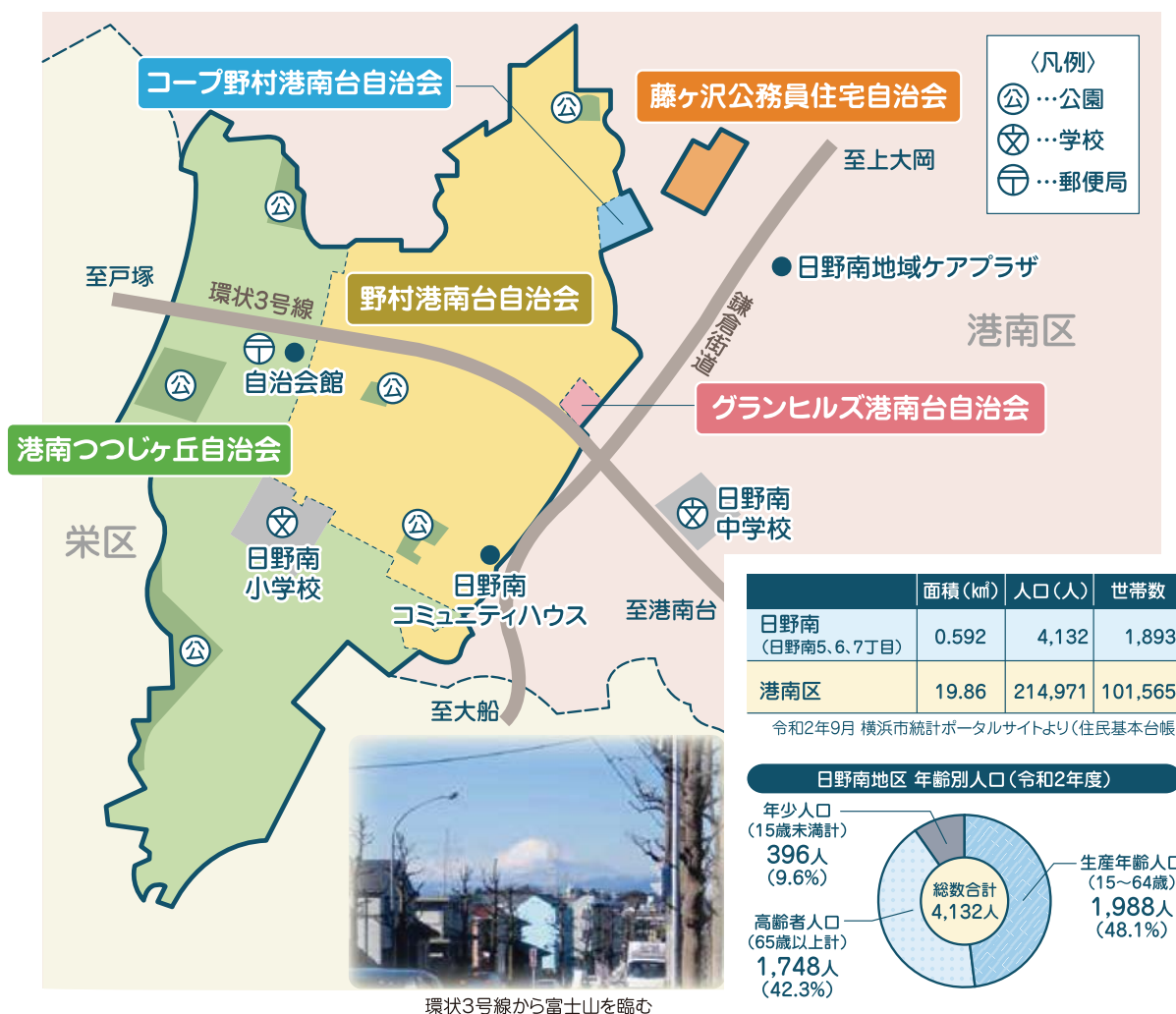
地域の方や小中学生に認知症の理解を
広げる取り組みをしています



日野南地区ってこんなところ

日野南地区は、日野南五、六、七丁目及び四丁目の一部に当たり、栄区と接する港南区の西南に位置しています。昭和40年代後半に開発されたこのまちは、半世紀を経た現在も美しい家並みが維持され、天気の良い日には富士の霊峰を臨めるのが自慢です。

高齢化率は区内でも高い地区ですが、若い世代の流入も徐々に増えてきています。長年の地域活動により培われた支えあい、助け合い、いたわり合う風土に加えて、近年は小中学校も含めた世代間の交流によるまちづくりも盛んで、元気なまちを目指しています。



日野南地域支えあいネットワーク連絡会は、地域の団体で構成され、住民相互の心と力を結びつける役割を担っています

発行
令和3年3月

日野南地域支えあいネットワーク連絡会
 ・日野南連合自治会 ・各自治会 ・日野南地区社会福祉協議会
 ・日野南地区民生委員児童委員協議会 ・各種委嘱委員 ・各種団体
 ・日野南小学校 ・日野南中学校 ・日野南地域ケアプラザ
 ・港南区社会福祉協議会 ・港南区役所

問合せ

日野南地域ケアプラザ
 ☎045-836-1801 FAX:045-836-1813
 港南区役所福祉保健課
 ☎045-847-8441 FAX:045-846-5981